



映画のまち調布 シネマフェスティバル

2月6日金～3月1日日

イベントの詳細は
HPを見てね！



「映画のまち調布」
応援キャラクター ガチャラ
©株式会社角川大映スタジオ



第8回 映画のまち調布賞

ひと足先に観よう！

授賞式＆『木挽町のあだ討ち』先行特別上映



at 文化会館たづくり2階くすのきホール
日2月21日(日)
映画賞授賞式／午後4時～
先行特別上映『木挽町のあだ討ち』／午後5時10分～
観全席指定1600円(授賞式・上映通し券)
司会／金児憲史(俳優)、楊原京子(俳優)
トークゲスト／源 孝志(監督・脚本)、須藤泰司(プロデューサー)
※映画のまち調布賞の受賞者はシネマフェスティバルを
ご覧ください

©2026「木挽町のあだ討ち」製作委員会
©2023 永井紗耶子／新潮社

日本映画人気投票選出作品

at 文化会館たづくり2階くすのきホール 観前売券800円、当日券1000円、U29 500円

『待タイムスリッパー』
日2月22日(日)午前10時30分～
トークゲスト／安田淳一(監督)
観 UD、手話通訳、保育あり

『国宝』**完売**
日2月22日(日)午後3時～
トークゲスト／中村裕樹(照明)、今井 剛(編集)
観 HM、字幕、手話通訳、保育あり、PG12

『35年目のラブレター』
日2月28日(日)午前10時30分～
トークゲスト／塚本連平(監督)
観 HM、字幕、音声、手話通訳、保育あり

※UD、HMとは、音声・字幕ガイド対応作品。無料アプリ「UDCast」または「Hello!MOVIE」を使って、スマートフォンやスマートグラスで映画の字幕と音声ガイドを楽しめます
※音声：音声ガイドを利用するためのイヤホン付FMラジオを貸し出します(要事前予約)
※保育サービスは、映画MATE東京支店 ☎03-6913-8484へ観覧日の期日までに申し込みください 観1人1回1000円

『正体』
日2月28日(日)午後3時～
トークゲスト／水木雄太(プロデューサー)、阿部雅人(プロデューサー)
観 HM、字幕、音声、手話通訳、保育あり、PG12

『はたらく細胞』
日3月1日(日)午後3時～
トークゲスト／田口生己(プロデューサー)
観 HM、字幕、手話通訳、保育あり

チケットの購入方法は、
上映会場によって違うから
気をつけてね！



特別賞関連上映

at 文化会館たづくり2階くすのきホール

『ディア・ファミリー』
日3月1日(日)午前10時30分～
トークゲスト／江川悦子(特殊メイクスーパーバイザー)
観 HM、字幕、手話通訳、保育あり

©2024「ディア・ファミリー」
製作委員会

チケットの購入方法

文化会館たづくり上映作品 発売中 全席指定

電話・インターネット販売
●チケットCHOFU
☎042-481-7222
(午前9時～午後6時、1月26日(日)休館)
●チケットぴあ インターネット販売

窓口販売
●グリーンホール(午前9時～午後6時、月曜日休館)
●文化会館たづくり
(午前9時～午後9時30分、1月26日(日)、27日(日)休館)
●せんがわ劇場(午前9時～午後6時)

イオンシネマ シアタス調布上映作品
観上映日の2日前から販売開始
●e席リザーブ
イオンシネマ シアタス調布から購入可
●劇場窓口
劇場ロビーチケット売り場または自動券売機で購入可



名作は映画館の大画面で！

セレクション作品

at イオンシネマ シアタス調布

『かがみの孤城』
日2月6日(金)～12日(休)

『ガメラ3 邪神＜イリス＞覚醒』
＜4Kデジタル復元版＞
日2月6日(金)～12日(休)

『ぼくが生きてる、ふたつの世界』
日2月13日(金)～19日(休)

『トワイライト・ウォリアーズ 決戦！九龍城砦』
日2月13日(金)～19日(休)

『となりのトトロ』
日2月21日(日)～3月1日(日)

●入場者プレゼント

『となりのトトロ』にご来場の先着3000人に、オリジナル「ネコバス」ステッカーをプレゼントします。

●フォロー＆リポストキャンペーン

シネマフェスティバル公式Xアカウントをフォローして、対象のポストをリポストしてくれた方の中から抽選で50人に、オリジナル「ネコバス」木製キーホルダーをプレゼントします。
日1月20日(火)～27日(火)



©2022「かがみの孤城」製作委員会



©KADOKAWA 徳間書店 日本テレビ 博報堂DYメディアパートナーズ 日版/1999



©五十嵐大／幻冬舎 ©2024 「ぼくが生きてる、ふたつの世界」製作委員会



©2024 Media Asia Film Production Limited
Entertaining Power Co., Limited
One Cool Film Production Limited Lian Ray Pictures Co., Ltd All Rights Reserved.



©1988 Hayao Miyazaki/Studio Ghibli



「となりのトトロ」も
大画面で観られる
チャンス！



©1991 松竹/Softgarage



©水木プロ・東映アニメーション



©2006「小さき勇者たち～ガメラ～」製作委員会



©2016「劇場版 ウルトラマンX」製作委員会

Cinematicfestival INTERVIEW

株式会社スタジオジブリ
ポストプロダクション部部长
古城 環さん



ーポストプロダクションとは何をするのでしょうか

撮影後の素材をもとに、音楽や音響効果、編集を施して1本の作品に仕上げる仕事です。私は声優のキャスティングやアフレコの収録にも携わっています。日作のデジタルリマスターの「もののけ姫」IMAXバージョンでは、最終チェックに立ち会っています。

ーなぜジブリの作品は何度観ても楽しめるのでしょうか

自分の成長と共に、感動できる視点が変わる作品が多いからだと思います。何度観ても新たな気付きや発見があるので、数年ごとに観て、その時の自分の楽しみ方を感じてほしいです。



©1988 Hayao Miyazaki/Studio Ghibli

ー映画館で『となりのトトロ』を観る魅力を教えてください

テレビとは映像や音の情報が大きく違うので、ぜひ劇場で観てほしいです。宮崎監督も、映画はスマホのような小さな画面よりは映画館で体感するものだと思います。

ー市民にメッセージをお願いします

限られた期間での上映なので、体調を万全にして劇場に訪れて、映画の魅力を満喫していただきたいです。初めて劇場でトトロを観る人も、頭を空っぽにして『となりのトトロ』を楽しんで、観終わった後には誰かと感想を話し合ってもらえると嬉しいですね。

イベント情報

展示 CINE_WORKS展

美術の設計図面やアイデアスケッチ、小道具や衣装などを展示します。
日2月6日(金)～3月1日(日)(2月14日(日)～17日(火)は休館)
観文化会館たづくりエントランスホール、2階北ギャラリー

「令和7年度
アーカイブ中核拠点形成モデル事業」展示
『天下御免！東映京都撮影所物語／
劇団前進座の映画史』

さまざまな映画資料を通じて、日本映画史をたどります。
日2月6日(金)～3月1日(日)(2月14日(日)～17日(火)は休館) 日午前10時～午後7時
観文化会館たづくり2階北ギャラリー

上映 福祉映画上映会

『マイ・ファミリー
自閉症の僕のひとり立ち』
日2月21日(日)午後1時～
観イオンシネマ シアタス調布
観1000円(事前申込制)
観調布市福祉作業所等連絡会 ☎042-481-3201



Check